

たいしやうえん

帯笑園

原にある帯笑園は、江戸時代から続く庭園です。その歴史は古く、原の植松家が江戸時代から近年まで代々守ってきました。

当時の帯笑園は、今でいう植物園のような場所で、珍しい植物を集め、温室まで備えていたといわれています。東海道に面した原宿という立地もあり、大名や公家、文人などが訪れ、植物を眺めながら文化交流を楽しんでいました。

東海道随一の名園と呼ばれたこの場所では夏の緑が少しずつ落ち着き、木々や草花の色づきから、季節が秋へと変わっていくのを感じられます。

東海道・原宿の歴史と、季節の移ろいを一緒に楽しめる帯笑園は土・日曜、祝日の9時から16時まで開園しています。入園無料なので、秋の散歩がてら立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



ぬまづの宝100選



秋の七草・山野草・キク花展

江戸時代から続く歴史ある庭園で、秋ならではの植物の美しさをゆつくり楽しんでみませんか。展示のほか、山野草の販売も実施します。

時 10月24日(土)、

10時～15時 (小雨決行)

所 帯笑園園庭 (原)

問 帯笑園保存会事務局

大澤さん (10時～16時)

☎ 090・6761・3267

問 文化財センター

☎ 055・935・5010



広報
ぬまづ
numazu



2026
No.1762

広報紙に関するお問い合わせ、ご意見・ご感想
〒410-8601 沼津市役所 ぬまづプロモーション課
TEL 055-934-4703 FAX 055-935-1560
メール kouhou@city.numazu.lg.jp

この広報紙は、再生紙を使用しています。

Foreign
Languages

